

年

GISTERS の主な活動

その年の出来事

2003 年	現理事長の家族が GIST に罹患した事をきっかけに、インターネット上で GIST 患者の交流、情報交換を目的とした「GIST 患者のための情報ページ」の運営を開始。小田島氏より「GIST 掲 示板」の運営を引き継ぐ。 イマチニブの早期承認を求める署名活動（代表：小田島一久氏 署名総数 62,064 筆）を厚生労働大臣宛てに提出	地上デジタル放送開始 日本郵政公社誕生 六本木ヒルズ OPEN
2006 年	9 月、リレーフォーライフつくばへ「GISTERS」として参加。10 月より任意団体として活動を開始。 2007 年以降は現地メンバーが各地のリレーフォーライフの運営に参加、同時にチーム参加も続けている。	トリノ冬季五輪 FIFA ドイツ WC 開催 表参道ヒルズ開業
2007 年	スーテントの早期承認を求める署名活動 （署名総数 134,739 筆）を厚生労働大臣宛てに提出	第 1 回東京マラソン 東京ミッドタウン開業
2008 年	GIST・肉腫患者のための独自の SNS（ソーシャルメディア）として「GISTERS.net」を開設。	北京五輪開催 赤坂サカス OPEN
2010 年	GIST 研究会（現稀少腫瘍研究会）との共催による患者勉強会を開始。 現在も年 1～2 回のペースで継続しており、各地の施設、医師、個人のご協力により開催地の数も年々増えてきている。	FIFA 南アフリカ WC バンクーバー冬季五輪 菅内閣が発足 ハイチ・チリで大地震
2011 年	日本臨床腫瘍学会学術集会の患者参加枠 PAP（Patient Advocate program）へ参加 以降、毎年参加を続けている	東日本大震災 FIFA 女子 WC で優勝 野田内閣発足
2012 年	日本癌治療学会学術集会 患者参加枠 PAL（Patient Advocate Leadership）でポスター発表 以降、毎年参加を続けている	東京スカイツリー開業 ロンドン五輪 消費税 10%法案可決
2013 年	任意団体発足から 7 年後、NPO 法人 GISTERS を設立 スチバーガ（レゴラフェニブ）の早期承認、承認前の医師主導治験の実施を求める要望書を、それぞれ厚生労働省、製薬企業、国立がん研究センターへ提出。スチバーガは承認前に医師主導治験が実施され、日本版コンパッションエートユースの第一号となった。	猪瀬都知事辞任 NHK「あまちゃん」 アベノミクスが流行語 東証と大証が合併
2015 年	厚労省「希少がんの医療、支援のあり方に関する検討会」へ構成委員として参加。 認定 NPO 法人がんセンターネットジャパン主催「Japan Cancer Forum」へ出展 以降毎年参加	橋本徹大阪市長退陣 読売 G 賭博が発覚 東京五輪エンブレム盗作疑惑
2017 年	国立がん研究センター希少がんセンターとの共催による患者セミナーを開催（築地キャンパス） 認定 NPO 法人がんセンターネットジャパンとの共催による GIST セミナー（ビデオ録画）開催	森友学園問題 中学棋士藤井聡太 29 連勝 プレミアムフライデー初実施

年

GISTERS の主な活動

その年の出来事

2018 年	希少がん患者会の連合 「日本希少がん患者会ネットワーク：RCJ」へ参加 GIST 患者会の世界会議「NEW HORIZONS GIST」へ参加 4 次治療薬の早期承認を求める署名活動 (署名総数 31,764 筆) を厚生労働省へ提出	平昌冬季五輪 FIFA ロシア WC 開催 豊洲市場が開場 本庶佑先生ノーベル生理学・医学 賞受賞
--------	---	---